

小学生コース

森のガイド役：今給黎、南家
スタッフ：深水、福田、JL2名(ジャム山、たつくるう)

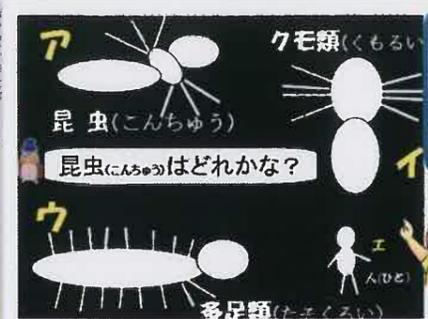
森の生きもの探検 6月24日(日) 10:30~15:00

虫ってどんな生きものだろう？どこで呼吸をしているんだろう？どんな口をしているんだろう？プロジェクターを使って最初に解説しました。

網を手に森に向かうと、ただの藪が昆虫館となり、こどもから大人まで夢中になって網を振りましました。知っている様な、知らない様な虫たちが、網に飛び込んで来て、虫かごは大賑わい。捕まえた虫は、ログハウスで観察！スクリーンに大きく映し出し、専門家の解説を聞きました。

午後は2つの班に別れて野生動物のフィールドサイン探し！「足跡はどんな場所にあるか？」「リスの食べ跡エビフライはどこに？」探検手帳を見ながら子どもたちで相談し、いざ・フィールドへ!! 目的を持って森を歩くと。「おちている。エビフライが。」「付いている。動物の足跡が。」極めつけはコウベモグラの亡き骸。大人もスタッフも一緒になって、ワイワイガヤガヤ。

生きもの好きな皆さん、2年生の国語で習う「観察名人」に、是非なってください。



むし 虫ってどんな生きものだろう？



むし つか とき 虫を捕まえる時は
むし うし すばや 虫の後ろから、素早く
あみ ふ 網を振るんだよ！



せんせい おし 先生、教えてください！



おお うつ はくりよまんてん スクリーンに大きく映すと迫力満点じゃ!!

たんけんてちよう み 探検手帳を見ながら
さくせんかいぎ 作戦会議！



た あと リスの食べた跡

参加者の感想

- ◆ 虫取り網で上手に捕まえる方法を教えてもらって嬉しかった。
- ◆ モグラをじっくり見れてうれしかった。



六月活動報告

幼児コース

森のガイド役：大月、平野
スタッフ：渡辺、JL3名(そるてい、スヌーピー、ヘーベルハイ)

森の小さな生きもの 6月24日(日) 10:30~14:00

森に行ったらどんな生きものに出会えるかな？子どもたちは、絵本「はっぱのおうち」を見て、森の小さな生きものに出会うのが楽しみになりました。

足もとをじっと見ると、アリやクモが何やら忙しそう！枯れ木の下にはダンゴムシ。葉っぱの上には尺取虫。時おりチョウも舞っていました。みんなで、小さな生きものを、捕まえたり、ルーペで観察したりしました。

それから、森の中の葉っぱを集めて、白い布に並べてみました。大、小、長、丸、ギザギザ、つるつる、いろんな葉っぱがありました。穴が空いているものや、半分に切り取られているもの、クルクルと巻かれているものもありました。葉っぱは、虫たちの食べものや、おうちになっていました。

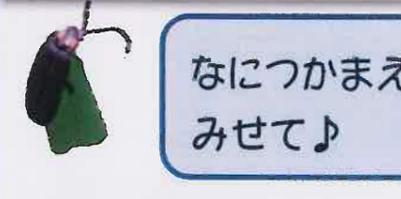
午後からは、みんなで集めた葉っぱにスタンプインクを付けて、画用紙に葉っぱの形や模様を写しとって遊びました。みつろうクレヨンも使って、森の中で出会った生きものたちを描きました。



えほん み はや 絵本を見て、早く もり ちい とも 森の小さな友だちに あ 会いたくなつたよ！



みてみて！なに かうごいてる。



なにつかまえたの？ みせて♪



は 葉っぱのスタンプ きょうであ むし で、今日出会った虫 か たちを描きました。



もし森の木がなくなつたら、 い 生きものはどうなるでしょう？



まる なが 丸いの長いのギザギザの、 い ろんな葉っぱがあるね！

は 「葉っぱがなくなる」「虫がいなくなる」 むし 「虫がいなくなつたらさびしい」

フーうまかつた

